

全国瞬時警報システム（通称：J-ALERT（Jアラート：ジェイアラート））への対応について
（生徒・保護者の皆様へ）

【お願い】

- いつ、どこでJアラートの警報を受けるか分かりません。できるだけ信頼できる情報を得て、自分の身を守ることを最優先にして行動してください。
- ご家庭でも話題にして、お互いの連絡方法や緊急避難場所など確認してください。

栃木県立宇都宮女子高等学校

➤ 「J-ALERT とは」

対処に時間的余裕がない大規模な自然災害や弾道ミサイル攻撃等についての情報を、「国から住民まで直接瞬時に」伝達し、住民に早期の避難や予防措置などを促し被害の軽減に貢献することがねらいのしくみです。

http://www.fdma.go.jp/html/intro/form/pdf/kokuminhogo_unyou/kokuminhogo_unyou_main/leaf_j-alert.pdf

➤ 「伝達方法は」

市町防災行政無線、放送局（テレビ、ラジオ）、Jアラート対応の携帯電話・スマートフォンなどによって伝えられます。

➤ 「伝達される情報の種類」

● 気象庁が作成する**気象関連情報**

- ① 地震情報（例）緊急地震速報
- ② 津波情報（例）大津波警報（特別警報）
- ③ 火山情報（例）噴火警報（一部は特別警報）
- ④ 気象情報（例）特別警報（大雨、大雪、暴風、暴風雪、波浪、高潮）
（例）土砂災害警戒情報、竜巻注意情報

● 内閣官房が作成する**有事関連情報**（※裏面参照「弾道ミサイル落下時の行動について」
有事関連情報（例）弾道ミサイル情報、航空攻撃情報

➤ 「一人一人の対処は」

- ただちに身を守る行動をとる。できるだけ安全な場所へ避難する。
- 信頼性の高い情報を受け取る。（テレビ、ラジオ、交通機関や公的機関のwebページ等）
- 安全が確認できるまでは、自宅、避難所、学校や職場で待機する。
通学路が危険状況であったり、電車が運行していなかったりする状況で、無理に登校しないでください。
- 近隣に被害が生じたり、交通機関に深刻な影響が生じたりした場合、学校と生徒、保護者がお互いに連絡を取り合う。

➤ 「学校からの情報は」「重大な事態に対しては」

- 学校の始業時刻から終業時刻の間に警報を受信した場合、一斉メールや学校ホームページを用いて、学校の状況（被害、登校状況等）について保護者の皆様へ情報を発信します。また、必要に応じて、下校時や翌日の登校についての留意事項をお伝えします。
- 下校後、夜間や早朝、休日などに警報を受信した場合、状況を確認しながら、必要に応じて一斉メールや学校ホームページを用いた情報発信を行います。ただし、本校生徒は、県内全域から通学しているため、状況確認に一定程度時間を要します。自分の住む市町の防災無線や利用する交通機関からの指示、情報を優先して行動してください。
- 気象関係や有事関係で、重大な事態が生じた（生じる恐れがあった）場合、臨時休業としたり、学校や避難所等での待機後、ご家庭と連絡を取りながら安全に帰宅できるよう対処したりします。
（例）発射されたミサイルが領土・領海に落下した。
（例）大地震が発生した。特別警報が発令された。

➤ 「いざというときの備えのために」

危機管理・防災ポータルサイト（栃木県のホームページより「防災・災害情報へ」）

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/kurashi/bousai/index.html>

※近くの避難所、気象・地震・ライフライン等のリアルタイム情報などが入手できる。